

第30回

自然観察インストラクター 養成講座



自然を伝えよう
身近な人から
未来の子どもたちへ

期間： 2021/4/11 ~ 11/27

主催： 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

後援： 大阪府、大阪市

大阪市教育委員会

【環境省登録人材認定等事業】

『自然観察インストラクター』 ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージするでしょうか？
植物の名前をたくさん知っている人？ いろいろな鳥の習性について説明できる人？

私たちは『自然観察インストラクター』を「自然の感動を伝える人」ととらえています。
ただ何気なく見ている普段の道ばたもよく観ると生き物の不思議な営みでいっぱいです。
それを見つけてすごいなと感動できる、それが『自然観察インストラクター』の第一歩。
その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人に伝え、共に分かち合う。

人から人へ、その感動はやがて「身近な自然のすばらしさ」を多くの人に知らせる大きな輪となり、それを大切にしよう、守ろうという力になっていくでしょう。

そんな『自然観察インストラクター』を目指して共に学び、共に楽しみましょう。

修了生の声

動物や植物に詳しくなりたいと思
い受講しました。

受講して、植物の名前や特徴を教
わるというよりも「図鑑に載ってい
ないことを、自分たちで気付けるよ
うになること」に主眼を置いている
ことがわかりました。この講座を
きっかけにして、自分なりの発見
をしていきたいと思ひます。 20期 20代 女性



53才、定年が視野に入るようになり、
会社人生を歩んできた自分が「定年
退職、一体何ができるのだろう」と
思ひ込んでいたある日「自然観察
インストラクター養成講座」の応募
ちらしがスポーツ店の店頭で目に
留まり「何かのきっかけぐらいには
なるだろう」と申込みました。老
若男女、会社業界とは全く違
う人たち、思った以上の世界が
広がりました。

そして何より、自然観察会で初
めて観た「セミ羽化」。美しい！
神秘！妖艶！周りの子どもたち
の「がんばれー」の声援。

あの感動は一生忘れられません。
25期 50代 男性

オリエンテーションから修了式
まで、あっという間で濃密な時間
でした。初めて見ること、聞く
こと、知ることがあり、私は
コケとクスノキのとりこになり、
世界が広がりました。外で食
べるお弁当のおいしさ、昆虫
や珍しいものを発見する喜び。
まるで子供の頃の自分に再び
出会うことができましたよ
うです。

たくさんの仲間とともに過
ごした時間はとても楽しく、
忘れることができません。
28期 40代 男性

ものの見方や感じ方も一人
一人違って多様。五感を使う
ことの大切さ、楽しさ。どん
な天気でもすてきな観察会
になること。自然の美しさ。
懸命に生きる生きものたち。
講座を通じて多くのことに
気づきました。 28期 30代 女性



何の巣？



セミ羽化

「感動」を学びました。

生半かな植物の「知識の強化」、最近興
味を持ち出した野鳥や昆虫の「知識の習
得」が出来ればと考え受講しました。し
かし、最初のガイダンスからのキーワ
ードは『感動(そして楽しみ)』でした。
これは人一倍好奇心の強い私には最
適でした。

自然への『感動』それこそが「自然と
共に、その内に生きる」基本である
事を楽しく、共感しました。 22期 60代 男性

27期の仲間たち、みんなそろって修了
できたことが嬉しかったです。

世代も幅広く、今までの経験も様
々で、クセがすごい！！人たちとの
出会い。終了した今は、それがと
ても貴重なものに感じます。

この講座を通してできた人
たちとのつながりと、自然への興
味をさらに深めて楽しんでい
きたいと思ひています。 27期 40代 女性

スケジュール

●平日の室内講座は主に水曜日の19：00～21：00、会場は大阪市立中央区民センター（地下鉄堺筋本町駅より徒歩2分）野外講座は下記公園等で概ね9：30～16：00を予定しています。

●また、2回の宿泊講座も予定しています。

◇日程・講師・会場などは事情により変更する場合があります。

	回	開催日	タイトル	講師	会場
基礎編	1	4/11 (日)	オリエンテーション	講座スタッフ	阿倍野区民センター
	2	4/18 (日)	自然観察入門	菅井啓之	枚岡公園 (東大阪市)
	3	4/21 (水)	自然の見方・観察会入門	菅井啓之	西区民センター
	4	4/24-25 (土日)	宿泊講座① 野外で楽しもう	新田章伸	信太山野外活動センター (和泉市)
	5	5/8 (土)	29期生からのプレゼント	29期修了生	千里北公園(吹田市)
	6	5/12 (水)	生態学入門①	佐藤治雄	西区民センター
	7	5/16 (日)	生態学入門②	佐藤治雄	奈良公園
	8	5/23 (日)	自然観察のテーマと自然保護	布谷和夫	千里中央公園 (豊中市)
	9	6/5 (土)	里山と生物多様性	夏原由博	能勢町倉垣
		(6/6 (日) はオプション(参加任意) で宿泊+里山体験実習を予定しています)			
		【 4～8月 (2回以上) 地域観察会への参加 】			
応用編	10	6/20 (日)	フィールドを歩こう！	講座スタッフ	新檜尾公園 (堺市南区)
	11	7/3 (土)	野外における安全・救急法	松下宏幸/日赤指導員	中央区民センター
	12	7/14 (水)	自然保護活動	畠 佐代子	中央区民センター
	13	7/21 (水)	人と自然のかかわり～里山と昆虫～	石井 実	中央区民センター
	14	8/1 (日)	環境を考える	講座スタッフ	中央区民センター
	15	8/18 (水)	観察会の企画と運営	田中広樹	中央区民センター
	16	8/28-29(土日)	宿泊講座② ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	葛城山・高原ロッジ
実践編	17	9/8 (水)	はじめよう自分たちの観察会	講座スタッフ	中央区民センター
	18	9/12 (日)	現地下見①	(受講生実習)	観察地 A/B ※
	19	9/26 (日)	体験学習法入門/班別会議①	長尾文雄/(受講生実習)	中央区民センター
	20	10/3 (日)	現地下見②	(受講生実習)	観察地 A/B
	21	10/6 (水)	班別会議②	(受講生実習)	中央区民センター
	22	10/16 (土) ※	シミュレーション A班	(受講生実習)	観察地 A
	23	10/17 (日) ※	シミュレーション B班	(受講生実習)	観察地 B
	24	10/30 (土)	現地下見③	(受講生実習)	観察地 A/B
	25	11/14 (日)	公開観察会 A班・B班	(受講生)	観察地 A/B
	26	11/20 (土)	ゆっくり歩こう/講座のふりかえり	講座スタッフ	未定
	27	11/27 (土)	修了式 (講座のまとめ)	講座スタッフ	クレオ大阪中央

※公開観察会・観察地A/Bは、枚岡公園・新檜尾公園・千里中央公園等の候補地から選択。台風などによる順延を想定し、10/23,24 (土日) は予備日としています。

講師	名前	所属	名前	所属
	石井 実	大阪府立大学名誉教授	佐藤 治雄	大阪府立大学名誉教授
	菅井 啓之	元・京都光華女子大学教授	長尾 文雄	元・大阪女学院大学講師
	布谷 知夫	前・三重県総合博物館館長	新田 章伸	NPO法人里山倶楽部代表
	夏原 由博	名古屋大学大学院教授・保全協会会長	田中 広樹	海のふしぎ観察会代表・保全協会副会長
	畠 佐代子	全国カヤネズミ・ネットワーク代表・保全協会理事	松下 宏幸	大和川自然観察会代表
			他	

講座の進め方

講座は基礎編、応用編、実践編の3部構成です。基礎編では講義と実習、応用編では体験型プログラムが中心の講座です。実践編では、受講生自身が公開観察会を企画、開催します。

この講座を修了すると・・・

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループで、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

受講資格

- ① 18歳以上の方
- ② 身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ③ すべてのプログラムに参加できること。(やむを得ない場合を除く)

定員

15人
(申込み先着順、定員になり次第締切ります。)

受講料

29,000円(教材費、保険料を含みます)
※宿泊講座は宿泊費・食費等が別途必要です。

申込み方法

ハガキまたはE-mailに、氏名(フリガナ) 性別、年齢、住所、電話番号等を記入し、下記へお申し込みください。追って受講案内をお送りします。

※参加申込み数が少数の場合は、実施をしないことがあります。

申込み・問い合わせ

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 八仏天神橋202号室

(公社) 大阪自然環境保全協会

自然観察インストラクター養成講座係

TEL **06-6242-8720** FAX 06-6881-8103

E-mail **inst@nature.or.jp**



自然観察インストラクター養成講座のページ

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」をご確認下さい。
<http://www.nature.or.jp/information/policy.html>

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している 自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約800名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「セミ羽化ウォッチング」「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

<http://www.nature.or.jp>

ネイチャーおおさか



Facebook

<http://www.facebook.com/NatureOsaka>